

14. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI=Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。

●2010 年度 MSJ-SI の報告, 2011 年度 MSJ-SI の予告につきましては組織委員長からの報告をご覧ください。2012 年度 MSJ-SI につきましては以下の予定です。

○2012 年度 MSJ-SI

テーマ : Schubert calculus

(シューベルト・カルキュラス)

組織委員長 : 成瀬 弘

(岡山大学教育学研究科)

●2013 年度 MSJ-SI テーマ公募について

学術委員会では 2013 年度 (平成 25 年度) の MSJ-SI についてテーマ公募を行います。

締切は 5 月 31 日です。

学術委員会のウェブページ

<http://mathsoc.jp/comm/scientific/>

をご参照ください。

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます。

- ・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。
- ・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います。(詳細については下記メールアドレスまで問い合わせください。)
- ・東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生, 若手研究者を, 数学会が招待しています。(この部分については数学会理事会の担当となっています。)
- ・専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨しています。(これを MSJ-SI の方向とお考えください。)

数学会からのサポートについては検討中の課題もあり, それにつきましては随時, 数学通信とウェブによって会員の皆さんにお知らせしたいと考えております。

公募に申請される方は, どうか締切までに, 研究集会のテーマ, 提案理由, 主要な講演者 (事前承諾不必要) を古田幹雄 (furuta(at)ms.u-tokyo.ac.jp) までお送りください。また, 上記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

(学術委員会委員長 古田幹雄 記)